

同居する産業群 次代への取組み

工業、農業、そして、観光業。それぞれの産業がバランスよく構成され、発展し続ける伊豆の国市。

工業は、古くから大仁地区にある企業と新たに立地された先端企業により構成されています。

農業は、ハウスでのイチゴやミニトマト栽培が盛んで、いちご狩りは観光客に人気です。みかん農園も観光スポットとして多くの人が訪れます。また、田中山地区では酪農や夏のスイカ、冬のたくあん用ダイコン、天野地区では秋の風物詩である柿の栽培が盛んです。

工業

農業



伊豆中央テクノタウン

長岡地区にある工業団地「伊豆中央テクノタウン」は、約18,000㎡の敷地に異業種9社の企業が集結しています。

『地産地消』次代へ繋ぐ

資源循環センター の農土香



安全安心で健康なまちを目指す伊豆の国市。誰もが願うまちづくり実現のためのポイントは、食と農。そこで、誕生したのが「農土香」です。市内の未利用バイオマスを活用して良質な有機質堆肥を製造し、この堆肥を市内の農家で使用し、高品質な米や野菜を市民や観光客に提供する地産地消を目指しています。食品残渣や剪定枝を原料とするので、燃やせるごみの削減、消却によるCO₂の削減にもつながり、地球温暖化の防止にも貢献できます。



イチゴ

全国でも有数のイチゴの産地静岡県、その中でも1~2を争う出荷量を誇るのが伊豆の国市です。市の主要産業のひとつとして首都圏を中心に出荷しています。市内に2つあるいちご狩りセンターは、年間約25万人が訪れる観光施設でもあります。



天野柿



ミニトマト



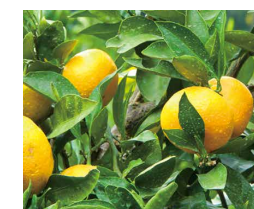
伊豆の国市 まごころ市場

地場産農産物等の販売を行う直売所。採れたての新鮮野菜は午前中に売り切れてしまうほどの人気です。



ミカン

気候温暖な伊豆の国の太陽をいっぱいに浴びた甘くておいしいミカンです。



田中山のスイカ・ダイコン

甘みの豊かなスイカ、独特の菌ごたえと自然味豊かなダイコンは、肥沃な大地と高地がもたらす寒暖の差によって田中山ブランドとして育まれます。

